

令和5年6月27日

名護市の皆さま
関係各位

オリオンビール株式会社
代表取締役社長 兼 執行役員社長 CEO
村野 一

名護工場 冷却水流出事故のお詫び（第二報）

謹啓 時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

本日、6月27日（火）に発生いたしました弊社名護工場の冷却水流出事故において、皆さまに多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、重ねて深くお詫び申し上げます。

事故の原因について調査を進めた結果、以下の内容が判明いたしましたので、報告いたします。

（1）冷却水の流出について

- ・ 流出元：弊社ビールタンク冷却設備に冷却水を送液している配管に亀裂が入り流出
- ・ 原因：現在、調査中
(約1年半使用していない当該配管を事前点検・整備の上、今年3月から再稼働。6月26日の定期点検時は異常なし)
- ・ 対応：送水停止後、当該配管を交換
- ・ 冷却水：水、食紅、プロピレングリコール（30%濃度相当）の混成液体。プロピレングリコールについては、食品衛生法施行規則にも記載されている食品添加物であり、一般的には市販の麺類やおにぎり、歯磨き粉などに使用されている添加物
- ・ 流出量：現在、調査中

※上記調査結果については、改めて報告いたします。

（2）本日の対応

- 7時 弊社職員が幸地川河口で水の色が赤色に変わっていることを確認
- 7時30分 弊社ビールタンク冷却設備に冷却水を送水している配管から漏れていることを確認
送水設備を停止
- 9時30分 冷却水流出が止まったことの確認（各行政担当者の立ち合い）
- 9時45分 名護市役所、名護警察署、名護市消防署、第11管区海上保安本部名護海上保安署、沖縄県土木事務所、名護漁業協同組合、名護市保健所各所に報告完了
- 15時 弊社工場長による名護漁業協働組合への報告

(3) 事故防止に関する今後の対策

オリオンビール株式会社「危機管理委員会」の監督の下、第一弾として、以下の対応に着手いたします。

- ・ 冷却水流出の感知センサー取付けによる監視強化
- ・ 防液堤の容量増設
- ・ 本対策の、冷却水以外の化学品への水平展開
- ・ 弊社緊急事態訓練のマニュアルの更新と訓練の強化

改めて、近隣住民の皆さま、関係者の皆さまに多大なご迷惑とご心配をおかけしましたこと、深謝いたします。

敬 白

【お問い合わせ先】

オリオンビール株式会社 CSR・広報部

電話番号： 098-971-6354

メールアドレス： csr_cc@orionbeer.co.jp

以 上